

質問への回答①

令和8年度台湾・香港における情報発信事業プロポーザルに関する質問について、以下のとおり回答します。

No.	項 目	内 容
1	実施要領 3 プロポーザルへの参加条件 (2)	期間停止中ではないが、石川県競争入札参加資格も現時点で取得しておりません。本プロポーザルに参加することは可能ですか？ <回答> 実施要領内、「3 プロポーザルへの参加条件（2）」に関して、石川県競争入札参加資格を有さないものについては、次の（ア）から（ウ）の書類を提出することで、本件に係る石川県競争入札参加資格を有するものとみなします。 （ア）登記事項証明書（現在事項全部証明書又は履歴事項全部証明書） 参加申込書提出日前3月以内に発行されたもの。（写し可） （イ）納税証明書 i 法人税、消費税及び地方消費税に未納がないことを証する納税証明書（納税証明書「その3」。「その3の3」でも可。直前の確定申告を終えた決算の営業年度におけるもの。様式が未納税額のない証明用のもの。） ii 石川県内に事業所を有する者にあつては、石川県税に未納がないことを証する納税証明書 （ウ）財務諸表（直前決算の貸借対照表、損益計算書）
2	実施要領 3 プロポーザルへの参加条件 (6)	プロポーザルの参加条件とあるが、過去5年以内に類似業務の受注実績が無い場合は、プロポーザル参加が認められないという認識でしょうか？ 弊社が、R7年8月に創業した会社で貴県での過去実績はございません。ただ、貴県以外の類似実績や貴県以外での民間事業者との情報発信事業経験がございます。 また、確実な業務を履行できる体制も整っております。これは参加条件として認められませんか？ またプロポーザル審査基準の審査項目にも「業務遂行力」とありますが、上記は他県の実績は類似業務の実績として、評価対象になりますか？なりませんか？ <回答> 本条件は、本業務を確実かつ効果的に実施するために必要な要件として設定しています。 本条件を設定した理由は、本業務の実施にあたり、 ・石川県の観光施策や地域特性に対する十分な理解 ・県内関係事業者や関係団体との円滑な連携・調整能力 ・限られた期間内で確実に成果を創出できる実行力 が不可欠であり、これらは石川県または公益社団法人石川県観光連盟との実務経験を通じて担保されると判断することとしています。